



誕生日イベントで音楽三昧！

6月4日、レ・コード館の19回目の誕生日に合わせて、ジュニアジャズバンドの演奏やヒットホップのダンスなど、たくさんのイベントが行われ、レ・コード館は多くの来場者で賑わいました。

特集「広報にいかっぷ創刊600号」 ～昔の広報誌からみる新冠町の移り変わり～

広報にいかっぷは、平成28年5月号で創刊600号を迎えました。今月号は、先月号に引き続き、郷土資料館に保存している昔の広報誌の中から節目となるものを選び、当時の時代や町の様子などを紹介します。



「にいかっぷ200号 昭和52年6月発行」

表紙には、旧節婦小学校のグラウンドで行われた「楽しい子ども遊びスクール」というタイトルの写真が掲載されており、たくさんの子どもたちが仲よく遊んでいる様子が写し出されています。

『集まった子ども達は、陣とり、石けり、かたつむりなど次から次と、昔の楽しい遊びを紹介され、時間のたつのも忘れ、昔の遊びを思う存分楽しんでいました。』

もちろん、現代においては、「陣とり」や「石けり」「かたつむり」といった遊びは過去の遊びになっていますが、約40年前でもすでに昔の遊びとして紹介されていることに驚かされます。表紙を一めくると、小野木町長が無投

票当選で3選を果たした後の最初の定例会の様子が掲載されています。小野木町長は、この定例会の中で、次のように所信表明を述べています。

『今後、四年間の行政の柱は、一、健康で豊かな福祉社会をつくること。二、住みよい環境をつくること。三、教育文化の振興を図ること。四、産業の振興を図ること。の四つに置き、特に、農村基盤整備を軸に、農業と漁業の二百海里時代に対応した振興を図ることを、最重点に取り進めて参る所存であります。』

この様に、この時代は、特に「産業振興」に力を入れていた様子が伺えます。

小野木町長は、昭和44年6月に有田町長の急逝に伴い行われた町長選で、42歳の若さで初当選し、その後、平成元年までの5期20年の長きに渡り、町政のかじ取りを担うこととなりますが、ここに掲げた「4つの行政の柱」は、4期以降も引き継がれていく、小野木町政の重点施策となりました。

文化団体名			
新冠短歌会	新冠カメラ同好会	新冠詩吟同好会	新冠絵を挿く同好会
新冠手芸同好会	新冠華道グループ	新冠茶道グループ	新冠囲碁同好会
新冠人形劇サークル「ゆびきり」	新冠合唱団	新冠町かるた同好会	新冠華道サークル
新冠若園華道サークル	新冠若園囲碁グループ	新冠フォークダンス同好会	新冠判官太鼓
新冠ブルース			

広報誌に掲載された、当時の文化団体の一覧

この広報誌を読み進めると、当時の文化団体の活動状況が紹介されており、その中に次のような一文が書かれています。

『私達の毎日は、仕事や時間におわれ、一日があつという間に終わってしまい、その日を振り返ってみると、今日は、なにをしたのかと考えさせられる経験を、それぞれおもちのことと思います。(中略)』

興味を生かすこと、スポーツを楽しむこと、静かに読書にふけること、大勢の仲間と語り合うこと、いずれも、多忙な合間に生かしてこそ、明日への活力を養い、それを継続することの努力が、仕事への意欲にも、つながるといわれております。

同一趣味を持つ方々は、心と心の結びあいを深めやすい立場にあります。しかも、それが大きな輪となるほど、文化の高い町を築き上げる重要な役割を持ってまいります。』

当時は、生活するのに必死だった時代から、生活の質を向上させようという変化が起き始めた時代で、町内でも多くの同好会が活動を始めた時期でありました。ここで述べられている「時間に追われる毎日の中で活動することが大事である」という内容は、現代の私たちにも共通しており、学ぶことが多くあるように感じます。

「広報にいかっぷ第350号」平成5年3月号

『ボクたちのあつたかーい給食。』という巻頭特集が始まるこの広報誌では、現在の町内の学校給食に引き継がれている「自校調理方式（各学校で給食を調理し提供する方式）」についてスポットがあてられています。冒頭の書き出しには、自校調理方式導入の流れが詳しく掲載されていますので紹介します。

★新冠町の給食の歴史

☆それは明和小学校からはじまった
平成四年度の全国学校給食優良校に明和小学校が選ばれ、文部大臣賞という大きな名誉に輝きました。全国の完全給食実施校三〇、九一九校の中にあって、受賞したのは七三校という、とても狭き門をくぐりぬげました。

そんな明和小学校が、新冠町で最初に完全給食を導入した学校でもありません。その歴史は古く、日高管内でも早



い方で、今から三十年前の昭和三十七年にさかのぼります。それに続いたのが若園、太陽、東川、美宇の各小学校で、昭和五十四年度までに明和小学校と同じ自校調理方式による完全給食に移行しました。

現在では「新冠方式」とまで呼ばれるようになった自校調理方式は、こうしてその基盤が築かれることになりました。しかし、残り五校の整備の段階でセンター方式の導入検討などを理由に、整備は一時見合わせられることになり、最終的に自校調理方式での実施を決定したものの、再整備に着手したのは平成二年になりました。以後、急ピッチで進められた給食設備工事は、同年の朝日小につづいて、翌平成三年度には大狩部、節婦、新冠の三小学校と新冠中の四校が相次いで完成。ここに新冠の学校給食体制が完成し、昨年の三学期から足並みがそろった町内全校の学校給食は、今年一月で満一年を迎えました。

自校調理方式の最大の利点は「温かい給食を提供できる」という点で、ほかに、給食への親近感が湧く、児童生徒の嗜好に合わせた献立調理が可能であるといった利点があります。一方で、給食センターで調理し、各学校に配送を行うセンター方式に比べて経費がかかるという問題もあります。



参加者集合写真(イギリス・ウインザー城前にて)

現在、新冠町では、認定こども園と小中学校の全校で、この自校調理方式を取り入れております。また、日高管内の状況としては、センター方式を採用している町があるほか、学校での給食の提供をしていない町もあるなど、各町によって対応は様々なようです。

ほかに、この広報誌の特集の中では、保護者や栄養士、先生や調理員のコメント、1週間の給食の献立、各小学校の子どもの給食についてのコメントなども掲載されています。

さらに、広報誌を読み進めると、平成4年10月に行われた『第三回町民海外派遣研修報告』が掲載されています。「町民海外派遣事業」は、広く海外に目を向け、特色ある地域づくりや心豊かな人づくりを進めるため、また、新冠町の未来を拓く人材育成と後継者の育成を目指し、平成2年から10年までの間、計9回実施されました。訪問した国は、ヨーロッパ諸国、オーストラリア、アメリカなど多地域に渡り、9年間で延べ118名が参加しました。

平成4年度の研修事業は、10月26日から11月6日までの12日間の日程で、イギリス、ドイツ、フランスの西欧3ヶ国の視察を行いました。

広報誌に掲載されている記事は、帰国後に参加者全員で行った意見交換会の様子で、イギリスで訪問した競馬場や競馬と住民の関わりについての話しから始まり、古い文化を保存継承する

この年代の広報誌は、毎月のようにまちづくりについてのコラムが掲載され、また、住民同士の意見交換の様子も多く掲載されているなど、町民みんなで「新冠町の未来」について議論をしていた様子が伺えます。



「広報にいかっぶ」第400号 平成10年1月号

表紙には、マヤノトップガンが新冠に帰ってきた時の歓迎の写真が掲載されています。

『マヤノトップガン』は、東泊津、川上悦夫さんの生産馬。サクラローレルなど数々の名勝負を残され、菊花賞、有馬記念などG1レース四勝の成績を残しています。

競馬ファンに惜しまれながら阪神競馬場で引退式を行い十二月三日、生まれ故郷に帰ってきました。今年の春から、けい養先の優駿スタリオンステーション（有）で種牡馬として第二のスタートがきられます。

新冠に戻ったマヤノトップガン号は、平成26年まで優駿スタリオンステーションの種牡馬として活躍し、現在は、ゆつくりと余生を送っているとのこと。

また、この広報誌は、新春号ということで、岡町長の新年の挨拶が掲載されており、その中で、平成9年6月8日にレ・コード館が開館したことへの喜びが書かれています。

『初舞台は自分たちの手で』、約三百人にも及ぶ町民の皆さんの参加により、感動・感激の音楽劇「飛翔にいかっぶ」の公演をいただき、レ・コード&音楽によるまちづくりにふさわしく、レ・コード館のオープニングを飾っていただいたところであり、まさしく町民文化の殿堂として大きく位置づけられたところであります。

岡町長は、昭和34年に新冠村議に初当選した後、8期にわたり町議を務め、この間、町議会議長や町農協組合長、日本軽種馬協会副会長などを歴任し、小野木町長退任後の平成元年6月に、61歳で町長に初当選しました。

平成17年4月に、健康上の理由により任期を約2か月残しての勇退となりますが、この約4期（15年10か月）の間に、「つるおいと活力のあるふるさと」をめざして「レ・コード&音楽によるまちづくり」をはじめとする、独創的な事業をエネルギーに展開しました。

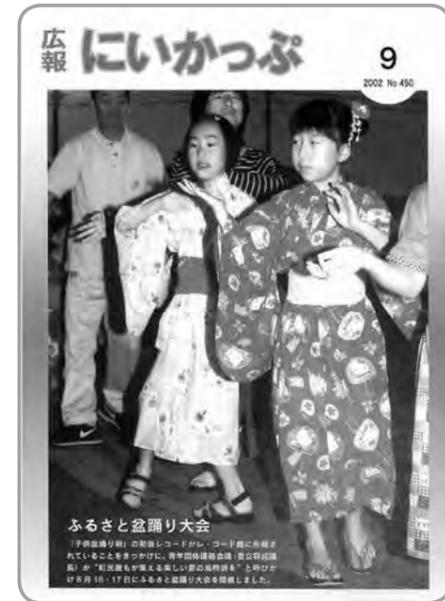
「広報にいかっぶ」第450号 平成14年9月号

表紙には、新冠町青年団体連絡会議が初めて開いた『ふるさと盆踊り大会』の写真が掲載されています。

ふるさと盆踊りは、毎年8月中旬に行われており、今では夏の風物詩となっております。レ・コード館で発見された一枚のSPレコードでした。

『子供盆踊り唄の初版レコード』がレ・コード館に所蔵されていることをきっかけに、青年団体連絡会議が「町民誰もが集える楽しい夏の風物詩を」と呼びかけ、8月16・17日にふるさと盆踊り大会を開催しました。

以前は、それぞれの自治会で盆踊りを行っていましたが、子どもの減少などで実施する自治会が減り、今では珍しい風景となりました。



このような状況においては、家族や地域の皆で参加できる盆踊りは貴重な機会であり、また、伝統事業の継承という点でも重要な事業になっています。同協議会によると、今年の盆踊りは、8月13日土曜日の実施を予定しているとのことで、多くの町民の皆さんに足を運んでほしいと話していました。

この広報誌をさらに読み進めると、モンゴル国ナライハ市との国際交流事業の様子が掲載されています。

モンゴル国ナライハ市との交流は、次世代を担う子ども達が他国の文化を知り、相互理解を深める中で、豊かな国際感覚を養い、この経験を地域に活かす事ができる人材育成を図るために行われました。

平成14年と16年には、新冠町から小学校5・6年生と引率者32名がナライハ市を訪れ、また、平成15年と17年には、ナライハ市から市長や子ども達が当町を訪れ相互交流を行いました。

平成14年は、新冠町からナライハ市に初めて訪問団が訪れた年で、参加した子どもたちは、ゲルに宿泊したり、現地の子どもたちと交流をしたり、また、日本の文化を紹介し、日本食をふるまうなどして現地の人たちと交流を行いました。

「広報にいかっぶ」第500号 平成19年4月号

広報500号の表紙は、太陽小学校で行われた最後の卒業式です。

『最後の卒業式』太陽小学校卒業式より、平成20年3月に閉校を迎える太陽小学校。4月から6年生になる児童がいなかったため、これが太陽小学校最後の卒業式となりました。式の最後は在校生、先生、参加した地域の皆さんが手でアーチを作り2人の卒業生を送り出しました。

町では、平成20年3月に、若園、明和、太陽、美宇、東川小学校を朝日小学校に統合、また、大狩部、節婦小学校を新冠小学校に統合しました。

そのような中、太陽小学校では、統合する最終年に卒業生がおらず卒業式が行われないことから、一年前の平成19年3月に、最後の卒業式が行われました。太陽小学校は、昭和22年5月に地域の児童約70名が就学する「木の皮学校」として創立したことに始まり、その後、二度の校舎の建て替えを経て、平成20年までの62年にわたり子どもたちの学び舎として、また、地域コミュニティの拠点として太陽地区の発展に重要な役割を担ってきました。



「広報にいかっぶ」第550号 平成23年10月号

平成23年、当町は、明治14年9月に新冠郡高江村外十力村戸長役場が高江村に設置されてから130年、昭和36年に町制が施行されてから50年という節目の年を迎えました。

これを記念して、9月1日にはレ・コード館で開町130年を祝う記念式典が開かれました。

広報誌には、式典で小竹町長が述べた式辞が紹介されています。『式典では小竹町長が、厳しい自然環境の中、数々の困難に立ち向かい不屈の開拓精神をもって、今日の新冠町の礎を築いた先人の苦労と偉業に対し感謝の意を表した』

い」と新冠町の130年間を振り返り、「先人の開拓精神を受け継ぎ、たくましく未来に向かって躍進する町をつくる」とさらなる発展を誓いました。

広報誌には、ほかに、これまで町発展の基礎づくりに貢献された19名の方々に特別自治功労賞や特別産業功労賞、特別社会福祉功労賞や特別生活文化功労賞、特別顕彰、特別善行賞が贈られたことや、東京新冠会から町に車椅子が3台寄贈されたことが記されています。

この年は、ほかに「ツツジの記念植樹」「NHKの公開収録」「記念公演」「記念演奏会」など、様々な事業が執り行われ、一年を通じてにぎやかな年となりました。

「特集記事の編集を終えて」

特集記事の編集をする中で、過去の町の広報誌をじっくりと読み返す機会となりました。

過去の広報誌には、フィルムカメラで撮影された迫力のある写真や8ページにわたる特集記事があり、また、町の歴史を語り継ぐ長老の言葉が掲載されているなど、それぞれの時代の編集担当者が試行錯誤した様子が誌面に映し出されているように感じました。

そして、昔の広報誌は写真もページ数も少なく、今より制作効率が悪かったにも関わらず、記事に勢いがあり、読んでいて面白いというのが率直な感想でした。

これからも「広報にいかっぶ」の発行は続いていきますが、読者の皆さんに「読みたい」と思っていただけ広報誌づくりを進めていきたいと思っております。

どうぞよろしく願っています。

昔の広報誌については、郷土資料館に保存しており、閲覧可能となっておりますので、興味のある方は、資料館にお越しください。

最後に、今回の特集記事の編集にあたり、大下謙二さんや渡邊美那子さん、郷土資料館の新川学芸員に昔の町の様子についてお話しを伺いました。ご協力いただきありがとうございました。

新冠町人事行政の運営等の状況の公表について

問い合わせ先 総務課総務グループ総務係（0146・47・2497）



新冠町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成27年度人事行政の運営等の状況を公表します。

職員数については、平成27年4月1日現在の156名から、平成27年度中の採用者3名、退職者16名（うち定年退職者2名）を差し引き、さらに平成28年4月1日付新規採用として5名、再任用1名を採用しましたので、平成28年4月1日現在の職員数は前年度から7名減の

149名となっております。

給与については、民間企業の給与水準を適正に反映させている国家公務員の給与（人事院勧告）に準じ、議会の審議を経て条例により決定しております。

なお、平成27年度の一般行政職の給与水準（ラスパイレス指数）は、国家公務員を100とすると新冠町職員は95.7となっております。

（4）職員手当の状況（平成27年度）

手当名	内容	手当名	内容
扶養手当 (毎月支給)	○配偶者 月額13,000円 ○扶養親族(配偶者を除く) 1人につき 月額6,500円 ※満16～22歳の子ども一人当たり5,000円加算	期末手当 勤労手当 (6・12月支給)	期末手当 勤労手当 6月期 1.225月 0.75月 12月期 1.375月 0.85月 計 2.6月 1.5月 職制上の段階、職務の級による役職加算(5～15%)あり
住居手当 (毎月支給)	○借家の場合、家賃に応じて月額27,000円を限度に支給(月額12,000円を超える者に限る) ○持ち家の場合、月額7,500円を支給	寒冷地手当 (11～3月支給)	○寒冷地に在勤し、常時勤務に服する職員に支給される手当で扶養親族の人数に応じて支給 支給額(年額)44,000円～116,800円
通勤手当 (毎月支給)	○交通機関などを利用する場合、運賃に応じ月額55,000円を限度に支給 ○自家用車を利用する場合、通勤距離に応じて月額2,000～31,600円の範囲で支給 (いずれも片道2km以上の者に限る)	特殊勤務手当 (勤務実績)	○著しく危険、不健康、その他特殊な勤務に付いたときに支給 ・夜間看護手当 1回の勤務時間に応じ2,000～6,800円 ・X線手当 1日230円
管理職手当 (毎月支給)	○管理又は監督の地位にある職員に支給 課長相当職(6級) 51,900円 〃(5級) 49,600円 総括主幹相当職(5級) 34,700円 〃(4級) 32,400円	時間外勤務手当 (勤務実績)	○正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられた職員に支給
		宿日直手当 (勤務実績)	○宿直勤務、日直勤務を命ぜられた職員に支給 ・医師 1回につき15,000円 ・その他 1回につき4,200円以下

（5）特別職の報酬などの状況

職名	月額	期末手当
町長	720,000円	6月期 1.60月
副町長	600,000円	12月期 1.75月
教育長	560,000円	計 3.35月

職名	月額	期末手当
議長	280,000円	6月期 1.0月 12月期 2.0月 計 3.0月
副議長	230,000円	
常任委員長	210,000円	
議会運営委員長	210,000円	
議員	205,000円	

3 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

（1）勤務時間

始業・終業時刻	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時

（3）休暇

始業・終業時刻	年次有給休暇、病欠休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇
有給休暇付与日数	年間20日を付与 (前年残日数を繰越し、年40日を限度) 平成27年平均使用日数 8.4/人

（2）育児休業及び介護休暇の所得状況（平成27年度）

区分	育児休業	育児部分休業	介護休暇
男性職員	—	—	—
女性職員	1人	—	—

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

（1）分限処分

処分の種類	免職	休職	後任
人数	—	2人	—

（2）懲戒処分

処分の種類	免職	停職	減給	戒告
人数	—	—	—	—

5 職員の研修状況

研修名	内容	参加人数
職員基礎研修(日高町村会)	新規採用職員として必要な基礎知識の取得	8人
初級研修(胆振・日高町村会)	採用2年目職員として必要な知識の取得	4人
中級研修(胆振・日高町村会)	採用3～4年目職員として資質の向上を図る	6人
市町村アカデミー研修	自治政策課題に関する高度な専門研修	2人
自治大学校研修	実践的かつ高度な専門知識の取得	1人
北海道派遣研修	実践的かつ高度な専門知識の取得	—
管理・指導能力研修(市町村職員研修センター)	管理・監督者として必要な知識の取得	7人
その他研修(町村会など)	法務基礎・応用研修など	4人

1 職員の任免及び職員数に関する状況

区分	平成27年度職員数		27年度中採用者数	27年度中人事異動	27年度中退職者数	28年度採用者数	28年度当初人事異動	28年度職員数
	H27.4.1現在	うち新規採用						
特別職	3人	—	—	—	—	—	—	3人
町長部局	74人	6人	—	—	5人	1人	3人	74人
教育委員会	29人	1人	1人	—	1人	—	—	31人
議会事務局	2人	—	—	—	—	—	—	2人
農業委員会	2人	—	—	—	—	—	—	2人
簡易水道会計	1人	—	—	—	—	—	—	1人
下水道会計	1人	—	—	—	—	—	—	1人
介護サービス会計	22人	2人	2人	2人	1人	—	—	▲1人 24人
診療所会計	22人	2人	—	▲2人	9人	1人	1人	▲1人 11人
合計	156人	11人	3人	—	16人	2人	6人	1人 149人

年齢別職員構成の状況（平成28年4月1日現在）

年齢構成	20歳未満	20歳以上25歳未満	25歳以上30歳未満	30歳以上35歳未満	35歳以上40歳未満	40歳以上45歳未満	45歳以上50歳未満	50歳以上55歳未満	55歳以上60歳未満	60歳以上
職員数	—	7人	20人	19人	25人	32人	18人	12人	11人	5人

2 給与費の状況

（1）給与支払額（平成27年度決算見込み）

職員数(A)	給与費					一人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤労手当	寒冷地手当	計(B)	
140人	494,671千円	80,001千円	184,419千円	12,130千円	771,221千円	5,509千円

※特別職、医師、育児休業職員、中途採用者、中途退職者などを除く

（2）職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢

区分	一般行政職(平成27年4月1日現在)		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
新冠町	302,000円	349,674円	40.2歳
国	334,283円	408,996円	43.5歳
北海道	333,258円	374,044円	43.3歳

（3）職員の初任給と経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	初任給	一般行政職(平成27年4月1日現在)		
		10年以上15年未満	20年以上25年未満	30年以上35年未満
大学卒	174,200円	252,000円	357,000円	383,600円
短大卒	154,800円	263,500円	323,700円	398,300円
高校卒	142,100円	226,700円	311,800円	392,400円

にいかつぷ地場産品即売会

新冠の食材が一堂に



5月3日から5日まで連休に合わせて、にいかつぷ観光協会が主催する「にいかつぷ地場産品即売会」が道の駅構内で開かれました。
会場には、アスパラなどの春野菜や山菜、海産物、乳製品、新商品の豚煮chansuやスライツなどの商品が並び、町内外から訪れた来場者が新冠の旬の食材を買い求めました。

サポートセンター「えましあ」 子ども日ふれあい事業開催



5月5日、字本町のサポートセンター「えましあ」で、子どもの日に合わせたふれあい事業が行われ、会場はたくさんのお親子と利用者で賑わいました。
当日は、絵本や紙芝居の読み聞かせ、手品や手話遊びのほか、バルーンアートの制作体験も行われ、参加者たちは、赤や黄色の風船を使い子犬や花束などを制作しました。

平成28年度新冠町 自治会長等永年勤続表彰

5月20日、多目的交流センターで、新冠町自治会連合会主催による、新冠町自治会長等永年勤続表彰式が行われ、次の方々が表彰されました。

- 自治会役員30年表彰
渡邊 研史(節婦町)
- 自治会役員20年表彰
植田 道治(節婦町) 小林 悟(本町)
青山 忠雄・服部 誠(東町)
今村 裕・大竹 信(仲之町)
- 自治会役員10年表彰
阿部 信也・小西 節夫・安田 学・



- 小林 敏之・
原田 義則
(仲之町)、
橋本 一美・
藤原 弘
(本町)、
石村 栄一・
石村 香・
金濱 輝和
(節婦町)

新冠中学校修学旅行

東京や横浜を訪問



5月10日から12日までの3日間、新冠中学校の3年生が東京や横浜に修学旅行に行きました。
中学校の修学旅行は、以前は、鉄道で津軽海峡を越えて東北地方を訪れる行程が主流でしたが、平成23年に発生した東北地方太平洋沖地震以降は、東京方面を訪れることが多くなりました。
今年度の修学旅行も東京都内を中心に行程が組みまれ、羽田空港に着いた後は、東京スカイツリーや江戸時代の資料展示を行う深川江戸資料館の見学、神奈川県鎌倉市の鶴岡八幡宮の見学や鎌倉市内での自主研修、そして、最終日は、浅草名物の雷おこしの製造体験などを行いました。
3年生57名は、研修を通して歴史を学び、都会の文化に触れ、クラスメイトとの友情を深めるなど、貴重な時間を過ごすことができました。

ま ち の 話 題

あ れ こ れ

ラジオ深夜便の集い

NHK公開録音

5月21日、レ・コード館町民ホールで、NHKラジオ「ラジオ深夜便のつどい」の公開録音が行われました。



第一部「明日へのは講演会」では、元プロボクサーで、現在はタレントとして活躍する内藤大助さんが講演し、幼少期に受けたいじめの体験談や、ボクサーを目指し懸命に練習に励んだ時代について話しました。



また、第二部は、「アンカーを囲むつどい」と題し、明石勇さんと遠藤ふき子さんが新冠の町風景や印象などについて話しました。

新冠小学校第118回卒業生

10年前のタイムカプセルを掘り出す



5月8日、新冠小の校庭に、新冠小卒業生6名と当時担任をしていた加渡久稔先生が集まり、10年前に埋めたタイムカプセルを掘り出しました。
このカプセルは、卒業生たちが小学6年の時、卒業の記念としてクラス全員で埋めたもので、この日、無事に掘り出されたカプセルは、後日同級生が集まった時に開封する予定とのことです。

幼児期の運動感覚を刺激しよう

親子運動教室開催



5月20日、町民スポーツセンターで社会教育課が主催する親子運動教室が開かれ、10組20名の親子が参加しました。
幼児期には、運動機能を刺激する動きや身体活動を行うことが重要と言われており、運動教室に参加した親子は、ボールやフラフープ、長縄などを使い、遊びながらできる運動の基礎トレーニングに挑戦していました。

脳の元気アップ教室

平成28年度事業が始まる



5月20日、今年度の脳の元気アップ教室が始まり、会場となった泊津生活館には、17名の参加者が集まりました。
この日は、「認知症のお話」と題し、保健福祉課職員が、認知症の予防方法と脳を鍛えるゲームを行い、参加者は楽しく認知症について学びました。
この事業は、8か所の会場で年4回ずつ実施しており、毎年約100名が参加しています。

みんなる市inにいかつぷ フェアトレードの雑貨などを販売



5月28・29日、字北星町の雑貨店エッセンス前で、フェアトレードの趣旨に賛同する販売店など13店が集まり、2日限りの市場を開きました。
フェアトレードとは、アジアなどの開発途上国から商品を適正な価格で継続的に取引し、生産者の生活向上につなげようという取り組みで、会場では小物や洋服など色とりどりの商品が販売されました。

乳がん・子宮頸がん検診のお知らせ

乳がんは、乳房の中にある乳腺（母乳をつくること）にできるがんです。女性ホルモンと関わりが深く、特に40歳代後半にもっとも多く発生しています。乳がんは、女性にできるがんの中で一番多く、年間5万人が乳がんになっており、決して他人事ではない病気です。

子宮頸がんは、子宮の入り口である子宮頸部の細胞にできるがんです。ヒトパピローマウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。近年、20・30代の若年層に急増しています。早期がんであれば完治の可能性が高く、検診の有効性が実証されています。

町では、次のとおり乳がん・子宮頸がん検診を行いますので、この機会に、ぜひ、がん検診を受診してください。詳細については、次回町政事務委託文書でもご案内いたします。



- ◆期 日 平成28年7月31日(日)
- ◆時 間 ① 8:30～9:00 ② 10:00～10:30
③ 12:30～13:00 ④ 13:30～14:00
- ◆場 所 新冠町保健センター
- ◆委託先 北海道対がん協会
- ◆内 容
 - ①乳がん検診
 - 対象：町内に在住する40歳以上の方(※2年に1度)
 - 内容：マンモグラフィー(レントゲン検査)
 - 料金：50歳未満：2,000円/50歳以上：1,500円
 - ②子宮頸がん検診
 - 対象：町内に在住する20歳以上の方
 - 内容：細胞診
 - 料金：1,500円
- ※子宮頸がん検診受診者は、経膈エコー検査(1,000円)、ヒトパピローマウイルス検査(1,500円)も追加できます。
- 問い合わせ先
保健福祉課保健福祉グループ健康推進係
☎ 0146・47・2113

健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎ 0146・47・2113)

月 日	時 間	事業名	場 所	
6月	14日(火)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター	
	16日(木)	13:00~16:30	フッ素塗布 保健センター	
	20日(月)	13:00~15:30	母親学級キレイ☆マママ〜む レ・コード館	
	21日(火)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター	
	28日(火)	受付 9:45~	4・7・12ヶ月児健康診査	保健センター
		受付 13:00~	1歳6ヶ月・3歳児健康診査	
30日(木)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター		
7月	5日(火)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター	
	7日(木)	13:00~13:20	B C G 予防接種 保健センター	
		10:00~11:30	脳の元気アップ教室 泊津生活館	
	13:30~15:00	泉生活館		
	11日(月)	10:00~11:30	脳の元気アップ教室 保健センター	
		13:30~15:00		節婦生活館
	12日(火)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター	
13日(水)	13:00~16:30	フッ素塗布 保健センター		
19日(火)	10:00~12:00	お喜楽☆おたっしや塾 保健センター		
22日(金)	10:00~11:30	脳の元気アップ教室 朝日農村環境改善センター		
	13:30~15:00		太陽開拓婦人ホーム	
	18:00~20:00	からだリセット講座 保健センター		

健康相談・介護相談のご案内

保健師が健康相談・介護相談を行います。体調に関することなど、気軽に相談に来てください。事前申し込みは不要です。

- ・日時 7月29日(金) 午後2時~3時
- ・場所 節婦老人憩いの家
- ・内容 健康相談、血圧・体組成計測定など

健康教室・健康相談会を開きませんか？

町では、地域の皆さんの健康づくりを支援するため、保健師・管理栄養士・歯科衛生士などが自治会・婦人部・老人クラブ・サークルなどの集まりに伺い、健康・介護に関する講話や健康相談などを行っております。新年会や定例会などの集まりにご利用ください。

<健康教室内容の一例>

- ・健康寿命について ・歯周病予防
 - ・減塩料理教室 ・認知症予防
 - ・いきいき100歳体操・・・など
- 日程や内容については、いつでもご相談に応じますので、開催を希望される方は、保健福祉課までお問い合わせください。

- 問い合わせ先
保健福祉課保健福祉グループ健康推進係
☎ 0146・47・2113

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

児童手当に係る現況届は6月中に！

中学生以下のお子さんがある全ての方は、児童手当法の定めにより、毎年6月末までに「児童手当現況届」の提出が必要となります。

この届け出は、毎年6月1日現在における状況を記載し、児童手当を受ける要件があるかどうかを確認するもので、現況届の提出が確認されない場合は、6月分以降の児童手当は支給ができなくなりますのでご注意ください。

なお、所得制限に該当する方は児童一人につき、月額5,000円が支給されます。

現況届に必要な書類

- ①現況届(対象者には、町から送付しています)
- ②受給者の保険証の写し(厚生年金加入者のみ)
- ③児童手当用所得証明書(平成28年1月2日以降転入者のみ)

- 問い合わせ先
町民生活課町民生活グループ社会係
☎ 0146・47・2112

障がいに関する相談窓口について

障がいに関する相談は、役場保健福祉課保健福祉グループ福祉係のほか、次の障害者相談員及び相談機関へもお気軽にご相談下さい。

- 身体障害者相談員兼地域相談員
たきざわ くみこ
瀧澤 久美子さん(民生委員・児童委員)
☎ 0146・47・3900(自宅)
- 知的障害者相談員兼地域相談員
たかだ よしたか
高田 喜隆さん(節婦ほろしりの里施設長)
☎ 0146・47・2009(節婦ほろしりの里)
- 身体・知的・精神障がいなど、障がい全般の相談
新冠町相談支援事業所 相談室「かける」
☎ 0146・47・2333(サポートセンターえましあ内)
- 新冠町役場 障がい福祉担当窓口
保健福祉課保健福祉グループ福祉係
☎ 0146・47・2113
- 問い合わせ先
保健福祉課保健福祉グループ福祉係
☎ 0146・47・2113

町長と語ろうまちかどミーティング 開催希望団体を募集しています！

住民と地域、行政が一体となってまちづくりを進めるため、町長が地域や各種団体の方々と膝を交えて話し合いをするのが「まちかどミーティング」です。

対象団体は、自治会や団体のほか、一定の参加者が集まる町民の方であれば開催することができます。開催を希望される団体は、担当までご連絡ください。

- ◎対象団体
 - ①自治会・産業団体
 - ②体育協会加盟団体・文化協会加盟団体
 - ③町民がおおむね15名以上で構成される任意団体
- ◎開催内容
 - ①時間は1時間から1時間30分とします。
 - ②開催場所は各団体で準備し、当日10名以上の参加があることを開催の目安とします。
 - ③開催希望日の一カ月前までにご連絡ください。

- 問い合わせ先
企画課まちづくりグループ広報統計係
☎ 0146・47・2498

6月1日から 消防サイレンが変わります！

日高中部消防組合消防署新冠支署では、火災などの災害が発生したときに、消防職員や消防団員を招集することを目的に消防サイレンを鳴らしています。

この度、消防無線をデジタル化したことに伴い、平成28年5月31日で新冠市街地・節婦町・大狩部地区の消防サイレンの使用を止め、6月1日からは新冠町が設置している防災行政無線を活用し、サイレンを鳴らします。

サイレンの後は、災害の発生状況などを放送しますので、放送内容に注意して、各自必要な行動をとってください。

町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ先
日高中部消防組合消防署新冠支署
☎ 0146・47・2666



お知らせコーナー

静内駐屯地からのお知らせ

次のとおり、自衛官候補生の2回目の募集を行います。

○自衛官候補生の募集
第2回募集分

- 資格 18歳～26歳
- 受付 8月22日まで
- 採用試験日 8月27・28日の内1日

●お問い合わせ先
静内駐屯地
☎0146・44・2855

介護保険サービスの事業者の募集

日高中部広域連合では、介護保険サービスに係る基盤整備を進めており、それに伴い、現在、小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型共同生活介護の整備・運営事業者の公募しています。

計画しているのは、小規模多機能型居宅介護（登録定員29名）と認知症対応型共同生活介護（ユニット9名）で、それぞれ平成28年度中に整備の完了をします。

ていることが条件となります。受付期間は平成28年5月13日から6月30日までで、審査を経て9月中旬に事業者を決定します。

●お申込み・お問い合わせ先
日高中部広域連合事務局
☎0146・42・5103

税務職員の募集

札幌国税局では、国税局や税務署などで、税のスペシャリストとして活躍する職員を募集中です。

受検資格
高卒見込みの者、及び、高卒後3年を経過していない者
申込について
①インターネット
期間 6月20日～6月29日
申込専用アドレス
<http://www.jinji-shiken.go.jp/uken.html>
②郵送・持参
期間 6月20日～6月22日
（通信日付印有効）
送付先 人事院北海道事務局
〒060・0042
札幌市中央区大通西12丁目
☎011・241・1248

③試験日程
第1次試験 9月4日
合格発表日 10月6日
第2次試験 10月12～21日のいずれか。
合格発表日 11月15日

●お問い合わせ先
札幌国税局人事第2課採用担当
☎011・231・5011
浦河税務署総務課
☎0146・22・4131

登記相談の予約について

札幌法務局日高支局では、登記手続の相談を受けておりますが、これらの相談は、全て予約制となっております。相談のために来庁される方は、事前に電話などで予約をお願いします。

なお、予約が無い場合、予約者を優先させていただくこととなり、状況によって30分から1時間程度お待ちいただくことがありますのでご了承ください。

相談窓口開設日
・期日 火・水・木曜日
（※休日・祝日は除く。）
・時間 午後2時～4時30分

・相談時間 30分以内
●ご予約・お問い合わせ先
札幌法務局日高支局
☎0146・42・0415

給水装置工事主任技術者試験の実施について

水道法に基づく国家資格である、平成28年度給水装置工事主任技術者試験を行います。

・期日 10月23日
・場所 札幌市（北海道地区）
・手数料 16800円
・資格 給水装置工事の実務経験が3年以上ある方。
・申込 財団のHPに「受験の案内」を掲載しています。
・受付 5月23日～7月1日

お問い合わせ先

公益財団法人給水工技術振興財団
☎03・6911・2711
HP <http://www.kuukou.or.jp>

サギにご注意を！

「二億総活躍社会」の実現に向けて、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援の

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

○センター開設日
6月13日（月）・15日（水）
20日（月）・22日（水）
27日（月）・29日（水）
7月4日（月）・6日（水）
11日（月）・13日（水）

●ご予約・お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎0146・42・8373

先天性風しん症候群予防抗体検査料の助成制度

道では、妊娠を希望する出産経験の無い女性などを対象に風しん抗体検査料を助成しています。

助成対象者は、新冠町在住で妊娠を希望する出産経験のない女性や、抗体のできない女性の配偶者、また、妊婦の配偶者や同居者などとなっております。

ただし、過去に風しん抗体検査を受けたことがある場合や、検査により風しんと判断されたことがある方は除きます。

助成は、協力医療機関にて受診した際に、一度支払いをしていたら、後日、抗体検査費用を助成する方法で行い、助成額は、E

経済センサスの協力へのお礼
事業所の皆さん、経済センサス活動調査にご協力いただきありがとうございました。

調査についての、質問や意見などがありましたら、担当までご連絡をお願いいたします。

●お問い合わせ先：
企画課まちづくりグループ
☎0146・47・2498



日本経済の未来は、あなたの調査票から。
経済センサス 活動調査
全国すべての事業所・企業のみならずが対象です。

ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 原 英士（札幌弁護士会所属） / 原 万里子（札幌弁護士会所属）

* 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
* 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など

借金・交通事故・相続については、初回相談無料です。☎(0146)43-1206
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78 2階（エクリプスホテル静内向かい）

すべての相談の相談料が
あなたの悩みに **無料になりました。**
コタエを出します

相談予約ダイヤル **0146-42-8373**
平日 10:00～18:00 (12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

フライトフラワー・スタンド花・アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

皆様を支えられ「ミルト」は14周年を迎えることができました!

日頃のご愛顧に感謝いたしまして、14周年感謝のイベントを開催致します。様々な企画をご用意して、スタッフ一同お待ちしております。

開催日：6月25日(土)・26日(日) 10時～19時

手作り工房ミルト 新冠町本町 110-28
TEL・FAX 47-2885

ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

●農業振興に役立ててと
☆山田 彰 (3,000,000円)
●老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと
☆高橋 満郎 (ニラ6.1kg)
☆早川 憲吾 (しいたけ2.5kg)
☆細川 満 (古布1袋)
☆地域活動支援センター (カット布6束)
☆ボランティアグループちよぼら (カット布5袋)
☆ボランティアグループあゆみ (カット布5箱)

新冠町社会福祉協議会へ
●香典返しに代えて
☆高塚 桂子 (50,000円)
☆原田 千代 (100,000円)
☆高岡 巴 (30,000円)
☆紙谷 美智子 (50,000円)
☆吉田 忠夫 (50,000円)

●福祉事業に役立ててと
☆高月 タヨ (10,000円)
☆尾張 スキ子 (古布1箱)

～町民乗馬の集い～
ひき馬に乗ってみませんか?
町民の方は無料で参加できます!
日時：7月2日(土)10時～15時
場所：レ・コードパーク
●問合せ先：ホロシリ乗馬クラブ
0146・47・3351

OA・文具・家具・カーテン

株式会社 **リパティ** はしもと
Liberty Hashimoto

TEL(45)7021 FAX(45)7022
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

今日専連カード申込でETC車載器購入の5千円割引券を、もれなくプレゼント中!

日専連ジェミス
新ひだか支店
☎0146-42-2000

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア & タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47) 2820

ココロも満タンに **コスモ石油**
新和SS (47) 5011 新冠SS (47) 3830

株式会社 **伊藤商会**



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜 8 時まで開館しています。

今月の一冊



日本の道路がわかる事典
浅井 建爾著 / 日本実業出版社

毎日何気なく歩き、使っている「道路」は、古来、人を運び、物資を運び、文化をも運んできました。
名作文学を生み出す峠、歴史を感じる道、景観の優れた道、渋滞の発生や道の駅などの休憩施設など、道路とともに歩んできた日本の歴史、地域の文化、道路にまつわる雑学や疑問などについてわかりやすく紹介します。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程

6月16日	10:30 ~ 11:00	おうらの郷
17日	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	町民センター (児童館)
	16:00 ~ 16:30	認定こども園ド・レ・ミ
22日	12:45 ~ 13:10	新冠中学校
23日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	10:45 ~ 11:00	こたにがわ学園
	11:15 ~ 11:30	太陽郵便局
7月7日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
8日	12:50 ~ 13:20	認定こども園ド・レ・ミ
	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	町民センター (児童館)

新着ガイド

昭和天皇は何と戦っていたのか	井上 亮
英国一家、インドで危機一髪	マイケル・ブース
顔がわかるさかな図鑑	知来 要
帯状疱疹の痛みをとる本	本田 まりこ監修
60歳で家を建てる	湯山 重行
一生使える服選び	森本 のり子
老後破産は必ず防げる	大村 大次郎
みそまる	藤本 智子
アレンジが広がる多肉植物ずかん	季色監修
北海道で育てるバラ	石渡 杏奈
函館・道南鉄道ものがたり	原田 伸一
人生を勝利に導く金言	野村 克也
ばんえい競馬	山岸 伸撮影
短歌ください 君の抜け殻篇	穂村 弘
タマゴマジック	恩田 陸
大きくなる日	佐川 光晴

☆イベントカレンダー

- 6月25日 (土) 13:30 ~ びっくり箱のおはなし会
- 6月28日 (火) 10:30 ~ あかちゃん絵本の読み聞かせ
- ・主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
- ・場所 レ・コード館図書プラザおはなしのへや

☆平成27年度の貸出ランキングベスト3!

平成27年度に図書プラザで借りられた図書の上位3作品をご紹介します。

- 第1位 『火花』
又吉直樹 / 著
- 第2位 『サラバ!』 (上下巻)
西加奈子 / 著
- 第3位 『過ぎ去りし王国の城』
宮部みゆき / 著



☆ホームページから借りたい本を予約できます!

図書プラザでは、図書のご予約をインターネットでも受け付けています。

インターネットに接続されたパソコンなどで図書プラザのホームページから蔵書検索し、貸出可能な本であれば予約登録することが可能です。ご自宅や外出先でも利用でき、またご自身が借りている本や予約の一覧もご確認いただけます。

インターネットで予約する「には、ログインするための事前登録が必要です。利用を希望される方はお気軽に図書プラザカウンターへお申し出ください。

●問い合わせ先
レ・コード館図書プラザ ☎ 0146・45・7777

ふるさとカルタ紹介 39
⑥ 御野立所と御前水

明治44年8月、皇太子(後の大正天皇)が北海道行啓の際に新冠御料牧場の視察に訪れた。この際、大狩部の高台に休憩され、この付近からこんこんとわき出る水で沸かした茶が献上された。以来、この湧水を「御前水」と呼んで往来する人馬の喉を潤したといわれている。その後にも、皇族の方が新冠を訪れ、この高台で休憩され太平洋の絶景に目を細めたという。
現在、この場所には「行啓記念碑」が建立され、「御野立所公園」として当時の情景を偲ばせている。



宮様も
のどうる
喉潤おせり
御前水
ごぜんすい

※ふるさとカルタは、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業の一環として作製したもので、読み札の題材を「新冠郷土文化研究会」が選定し、そのお題に沿って「新冠俳句の会」が読み札や語句を、「新冠アトリエの会」が絵札を担当して作り上げた町民手作りのカルタです。

キラリと光る レ・コードなまち ○団体・サークル紹介○

今月号は、本格的なクラシックバレエの教室を開く「ルノールバレエグループ」を紹介します。

【プロフィール】

ルノールバレエグループは、本格的なクラシックバレエ教室として浦河町で活動を始め、平成16年に静内地区にも教室を開設しました。少しずつ新冠町の子どもたちの参加が増えたこともあり、今年の4月からは練習場所をレ・コード館に移し、町文化協会にも加盟し活動しています。

現在の新冠教室の会員数は38名で、3歳から小学生、中学生、大人まで、幅広い年代が会員となりバレエを楽しんでいます。

クラシックバレエは、オーケストラの音楽とバレエの踊り、衣装や照明などが混ざり合い一つの作品をつくることから「総合芸術」と言われています。この教室を通じ、多くの人にバレエの魅力を知っていただきたいと思っています。

サークルでは、7月にレ・コード館で発表会を行います。これまでの発表会は浦河町での開催だったことから、町内での発表はこれが初めてとなります。現在、出演者一同、張り切って練習しておりますので、ぜひ会場に足をお運びください。

ルノールバレエグループ「第4回バレエの祭典」
日 時：平成28年7月24日(日) 14時開演
場 所：新冠町レ・コード館町民ホール
入場料：無料(直接会場にお越しください)



【活動内容】

練習日：毎週金曜日

クラス：幼児・小学生以上・大人ほか

会 費：1ヵ月6,500円～(受講数により変動)

【会員募集について】

一緒にクラシックバレエを習いませんか？

バレエは、練習してすぐに踊れるようになるものではありませんが、踊りの基本や音楽を聴く耳などの感性や表現力を養うことができます。また、何よりも「継続すること」が、一人ひとりの自信に繋がっていくと考えています。練習の様子を見学することも可能ですし、1日だけの体験レッスンも行っておりますので、興味のある方はご連絡ください。(お問合わせ：加島 ☎080・5032・1805)

～覚えておこう、川のこと！～

夏を迎えるにあたり、川の特性と注意点を確認しましょう！

- 1 川の石は滑る。
- 2 水面は穏やかでも水中では複雑な流れがある。
- 3 川底は平らではなく深みがある。 消防署新冠支署

火災・救急出動状況 () かつこ内は前年度同期

区 分	火災件数	救急件数
5月	0件(0件)	26件(21件)
28年1～5月	0件(0件)	119件(94件)

交通事故発生状況 () かつこ内は前年度同期

区 分	発生件数	死 者	傷 者
5月	2件(2件)	0人(0人)	2人(2人)
28年1～5月	5件(4件)	0人(0人)	8人(7人)

人のうごき

(平成28年5月末現在)

人 口	5,676人	(前月比 +1人)
男	2,769人	(前月比 -1人)
女	2,907人	(前月比 +1人)
世 帯	2,729世帯	(前月比 -2世帯)